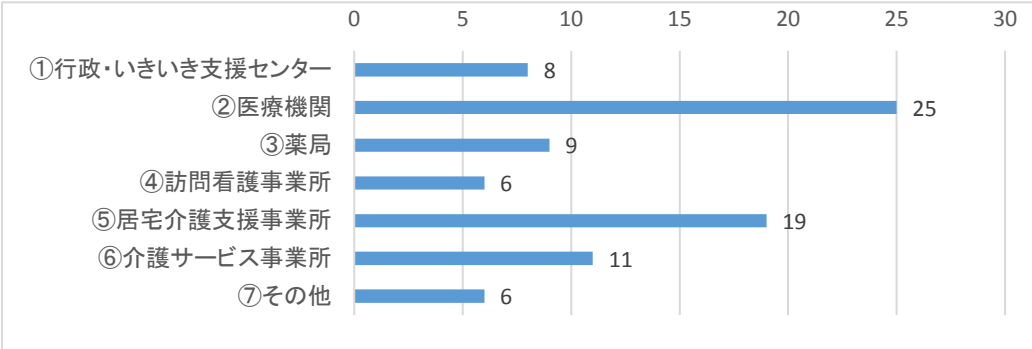


平成30年度 8月18日(土) 第1回南区多職種連携研修会 アンケート結果

参加総数： 107名 回答数： 84名

1. あなたの所属と職種を教えてください。

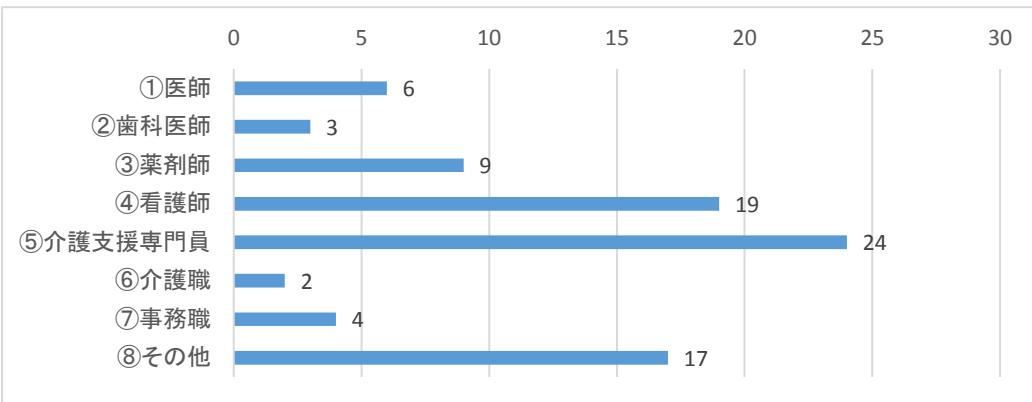
【所属】



【その他】

- ・補聴器販売
 - ・福祉用具事業所
 - ・訪問マッサージ
- 等

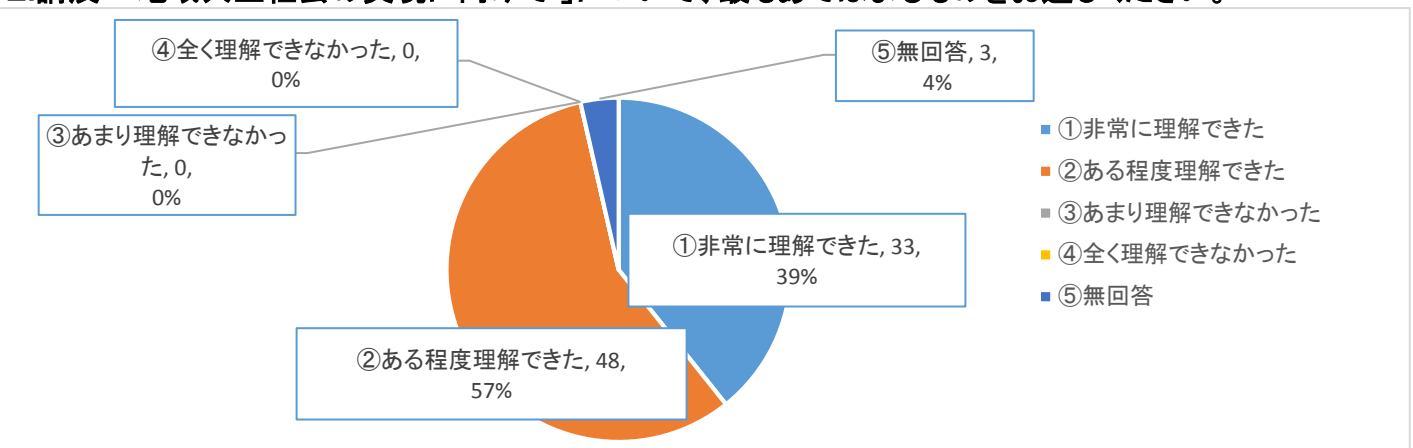
【職種】



【その他】

- ・理学療法士
- ・歯科衛生士
- ・管理栄養士
- ・福祉用具専門相談員
- ・鍼灸師
- ・訪問マッサージ
- ・営業
- ・精神保健福祉士
- ・保健師
- ・言語聴覚士
- ・補聴器販売

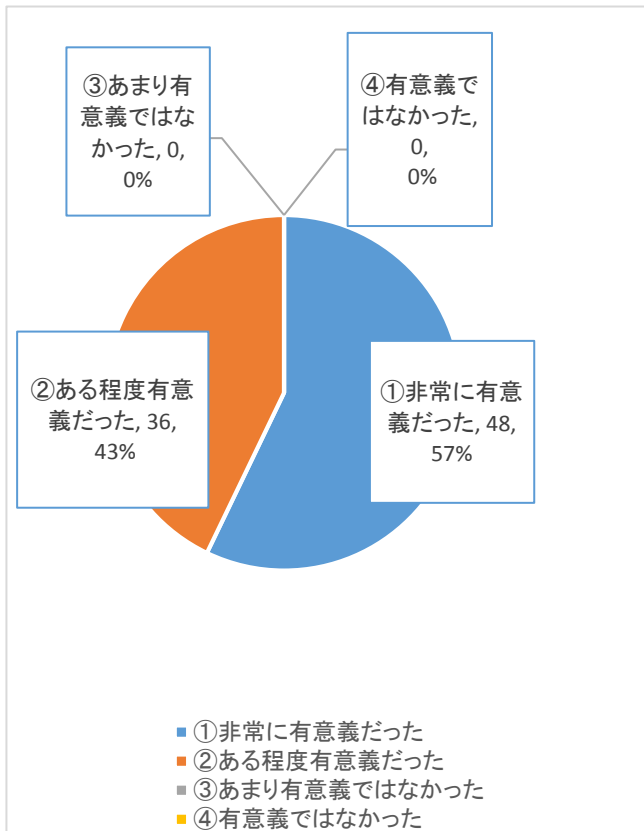
2. 講演「地域共生社会の実現に向けて」について、最もあてはまるものをお選びください。



○理由・ご感想 (原文ママ)

- ・大変わかりやすく、興味を引かれる内容でした。
- ・水野先生のお話はわかりやすく、世界から日本に向けての話もあり、勉強になりました。
- ・現状の流れ、課題が理解できた。
- ・とてもわかり易い講演でした。
- ・新しい言葉も多く、ゆっくり学びたいと思っている。
- ・非常にクリアでわかりやすい講義でした。具体的に自分が何をすべきか考えていきたい。
- ・アニメーションの前スライドの印刷があると良かったです。
- ・時間が短かった。
- ・今後、より良い生活を送っていただく上で必要なことを知る事ができました。
- ・感じていることは、皆同じなんだな・・・と思いました。
- ・そりゃ口で言うほど簡単にはいかんて・・・
- ・無回答理由：遅れてきたため、全部聞いていません。

3.グループワークについて、最もあてはまるものをお選びください。



○理由 (原文ママ)

「非常に有意義だった」を選んだ理由

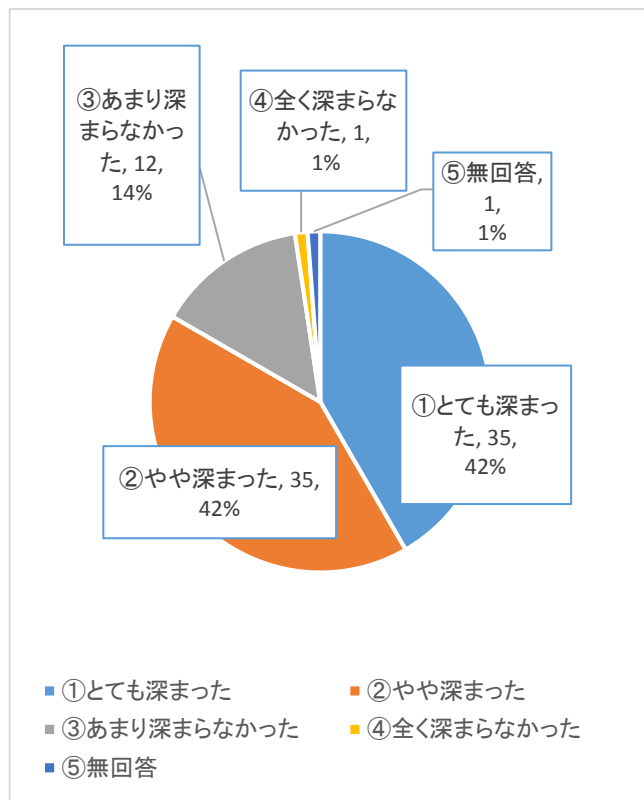
- ・様々な職種の方々より、様々な意見がきけた。
- ・多職種の方との交流ができて良かった。
- ・それぞれの立場で話がきけて良かった。
- ・問題点がよくわかった。
- ・課題が共有できた。
- ・笑って話すことができたから。
- ・他の職種の視点を知られた。皆さんが思っていることを共有できた。
- ・様々な職種の方の思いを共有できて良かった。
- ・自身の働く地域の様子が知れた。
- ・色々な業種の方々の意見が聞いて良かったです。
- ・色々な職種の方と情報交換ができる良い機会だった。
- ・まずは、問題・課題の共有だと思う。
- ・Drの参加があったことが良かった。

「ある程度有意義だった」を選んだ理由

- ・もう少し、今あるもの、現実を知るとよかった。
- ・いろいろな意見が聞けた。
- ・少しタイトで厳しかった。話し合う時間ももっと必要です。
- ・皆さまの意見・考え・地域性がわかった。
- ・色々な職種の方々の意見が聴けて良かったです。
- ・色々な方の意見を聞くことができました。
- ・皆さん、沢山意見を言っていて良かったです。

4. 研修全般について、最もあてはまるものをお選びください。

a)他の職種の専門性について認識が深まりましたか。



○理由 (原文ママ)

「とても深まった」を選んだ理由

- ・直接お話ができたから。
- ・メンバーに色々な職種の方がみえたので。
- ・職種ごとにご苦労がある事がわかりました。
- ・世の中こんなに多職なんですよ。さらに情報共有の重要性を知った為。

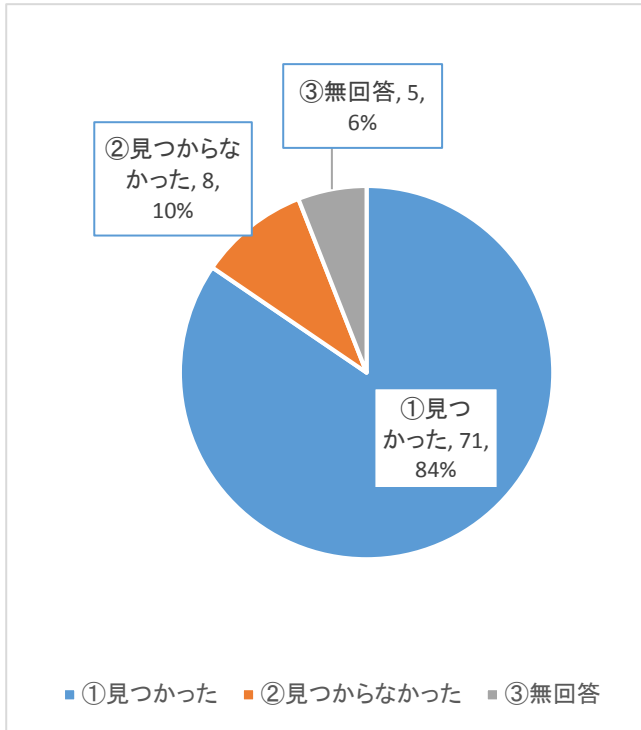
「やや深まった」を選んだ理由

- ・顔見知りの人が多かった。
- ・それぞれの立場での考えが異なることが判りました。
- ・新しい知識が増えた。

「あまり深まらなかった」を選んだ理由

- ・充分知ってるつもり
- ・専門職の話を聴く事があまりなかったため。
- ・専門性のある話にならなかった。もう少し長い時間を頂ければと思いました。
- ・専門性について情報交換できる時間はなかった。
- ・職種に関しての内容は少し薄かったです。
- ・詳しく聞いている種の話ができませんでした。

b) 多職種との連携について課題が見つかりましたか。



○理由 (原文ママ)

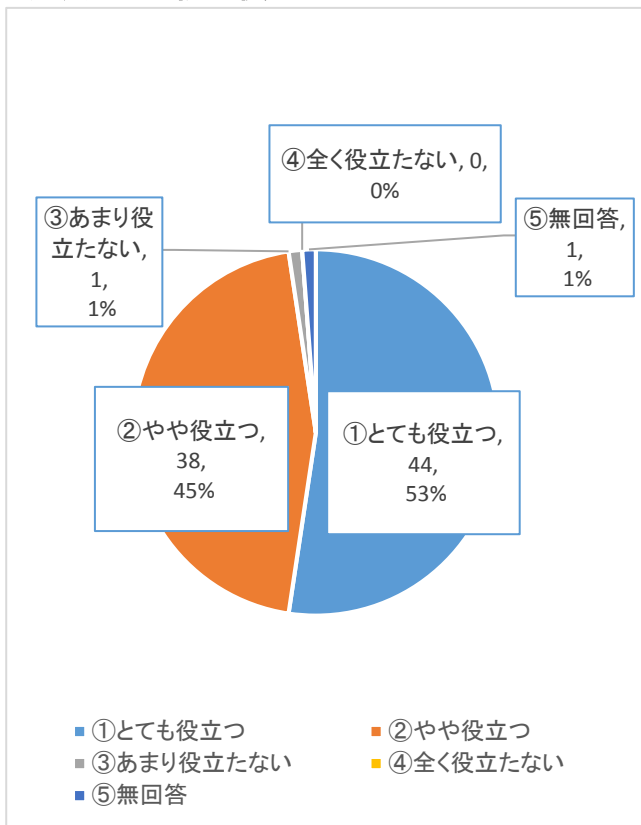
「見つかった」を選んだ理由

- ・見えるシステムの共有
- ・情報共有の場が必要
- ・共通のフォーマットの作成
- ・顔を知っていることが大事だと思った。
- ・情報共有の大切さ。発信の大切さ。
- ・南区の問題点が具体的だったから。
- ・どのようにして連携出来るか。
- ・Dr、医療機関は福祉制度を知りたい。
- ・もっとコミュニケーションと顔の見える関係を作る。
- ・自分の業界だけでなく、他の職種の方の知識も必要だと感じました。
- ・色々とおあるが・・・実現できるとは言っていない。もちろん不可能とも言っていない。
- ・顔の見える関係、支援関係がまだまだ足りない。ネットワークづくり、そこから他者への情報共有をしていく必要がある。
- ・医療と福祉で個人情報のカベを超えられると思う。その可能性に気づいた。
- ・各専門職での行わなくてはいけない事が改めて見つかった。
- ・共有よりも立場主張が大きく、気持ちよく連携できない事もある。

「見つからなかった」を選んだ理由

- ・今まで得た知識とかわらなかったから。
- ・今回は、そちらのテーマでの話し合いを行わなかったため。

c) 今後の業務に役立つと感じましたか？



○理由 (原文ママ)

「とても役立つ」を選んだ理由

- ・南区の課題が明確となった。
- ・地域連携の問題がわかったから。
- ・色々な発表が聞けたため。
- ・地域包括ケアシステムの構築に向けて、計画やビジョンを持つ必要性がよくわかった。

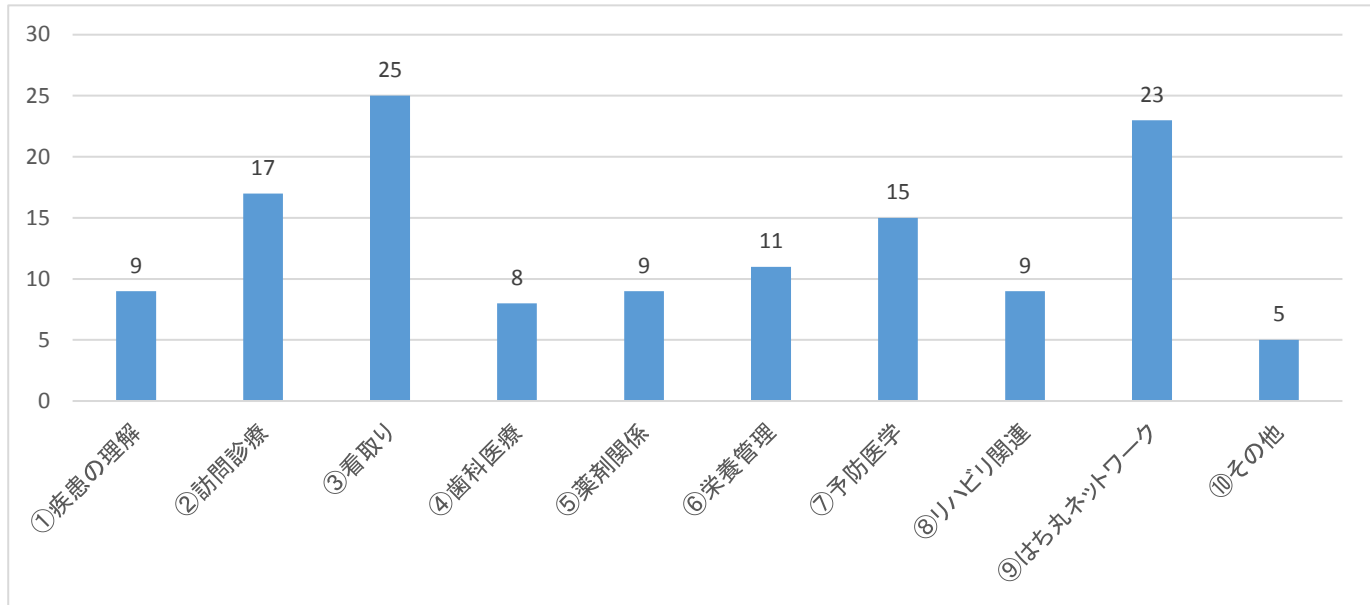
「やや役立つ」を選んだ理由

- ・「急がない」ということがよくわかった。
- ・水野先生の話がとても勉強になりました。
- ・役立てたいと思います。
- ・考え方について
- ・皆さんの意見を聞き、自分もこまかく説明をしなくてはと思いました。
- ・業務と言うよりはもう少し広く、リハ専門職のネットワークなどで、取り組んでいけると良い。

「あまり役立たない」を選んだ理由

- ・業務の中に取り込むには、日々の業務でいっぱい難しい。

5. 今後の多職種連携に関する研修会で取りあげてほしいテーマを教えてください。(複数回答可)
* より具体的なテーマがあれば、枠内に記載してください。



具体的なテーマ(原文ママ)

①疾患の理解

- ・疾患がその後どうなっていくのか？その説明をして欲しい。

②訪問診療

- ・どの医院さんが往診してくれるのか？具体的に知りたい。

③看取り

- ・自宅での看取りは大変でない事の説明
- ・独居で身寄りが居ない人について
- ・医師以外が遭遇した時の対応の仕方
- ・末期ガンの方の支援
- ・地域ですすめていくために必要なこと

④歯科医療

- ・8020の大切さ
- ・認知症予防について
- ・在宅診療でのほたらき。口腔トラブル以外での連携について。(どんなことをしてくれるのか？STさんとどう違うのか？)

⑤薬剤関係

- ・一包化、日付、名前の印字

⑥栄養管理

- ・南区の管理栄養士の活動を知りたい。

⑦予防医学

- ・サロンへの積極的参加
- ・自宅で可能なもの

⑩その他

- ・個々の役割、今後の力を入れていきたいことを知りたい。
- ・認知症の「くすり」について知りたい。
- ・清潔保持が難しい方をどのように支援するか(それぞれの立場から)
- ・予後について利用者さんに説明するについての資料があると良い。
- ・南区内のボランティア情報、その会との交流会